



# 1915フォードモデルTツーリング



## 製造情報

製造商	フォード自動車会社
組付工場	ミシガン州ハイランドパーク(またはブランド組立工場)のフォードハイランドパーク工場
モデル生産量	244,181
総生産量	308,162 (全車種)
馬力	20
重量	1,510ポンド/ 685キログラム
当時売価	\$490 ドル

## イノベーション(ポイントのみ)

新しい金属製のカウルはフードの下に置く  
フロントガラスが直立して内側に折りたたまれています  
通気用ルーバー付きアルミフード  
電気ヘッドランプ付き  
6月に真鍮のヘッドライトのリムが黒に変わった  
球ホーンがマグネットホーンに変わりました  
1914年から60ドルの価格下落

1915年に巨額の価格が下落

1915年までに生産台数は308,000台に達した(1909年の12,000台から増加)!これは移動式組立ラインができた後の1年に。価格は1915年より\$ 60が下げたの490ドルになります!今年の大きなニュースは、電動ヘッドライトの登場です。新しい電気ランプは、マグネトロン駆動でした。マグネトはフライホイールに直接ボルトで締める、エンジン速度から回転する。と言うことはエンジンが速くに行くと、より明るいヘッドランプです!アイドル状態では、ほとんど見えませんでした。しかし、もし速すぎると、電球が吹き飛んだ!それは1919年まで真実でした。他のメーカーはほとんどバッテリー電源から点火や安定できなライティングを使用していました。

ミシガン州のグロッセー・ポイント・パークのバリーとアンドラ・コガンから貸し出した。コガン夫婦は、ピケにいくつか貸し出した車を持っています。彼らはこの博物館で主催されたモデルTクラブであるピケットTの非常に活発なメンバーです。